

100年企業を目指して  
100th ANNIVERSARY

ALPHA  
Innovation for Access



2017年度報告書

株主の皆さまへ

2017年4月1日～2018年3月31日

株式会社 **アルファ**

証券コード：3434

## 株主の皆さまへ



代表取締役社長  
川名 祥之

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。以下、業績等についてご説明いたします。

### ■ 当期（2017年度）の業績

当期の連結業績は、2016年度から3か年の中期経営計画が着実に成果を発揮してきたことから、大幅な増収と

なり、過去最高の売上高を上げることができました。この大幅増収の主な要因は、第一に、北米と中国における自動車部品事業の増収が寄与したこと、第二に、スウェーデンのASSA ABLOY ABから買収したカーアクセス・セキュリティ事業（2016年9月末に譲受完了）の売上が年度全体で効いてきたことです。利益面では、北米における自動車部品事業の利益成長、国内自動車部品事業の赤字幅の大幅改善などが寄与し、増益となりました。

		前期比
売上高：	590億60百万円	15.7%増
営業利益：	32億12百万円	8.9%増

### ■ 来期の業績予想

米国の保護主義的な通商政策の拡大による貿易摩擦の懸念や地政学リスクなど先行きに対する不透明感が続いており、世界経済への影響や為替相場の急激な変動等、十分な注視が必要になっています。また、原材料費の高止まりや人手不足に起因する物流費などの価格上昇も見込まれます。このような状況の中、2019年3月期の連結業績の見通しは次のように予想しております。

		前期比
売上高：	600億円	1.6%増
営業利益：	33億円	2.7%増

### ■ 株主の皆さまへの配当

当期末の配当金は、1株あたり25円とさせていただきます。これにより当期の年間配当は中間配当15円と合わせて、合計40円となりました。（前期の年間配当は30円）  
次期の配当金については、年間40円を予定しております。

	前期	当期	次期(予想)
配当(年間)	30円	40円	40円

## 当期（2017年度）の主な取り組み

### 1 収益基盤の強化 ～群馬工場イノベーション3年計画の推進～

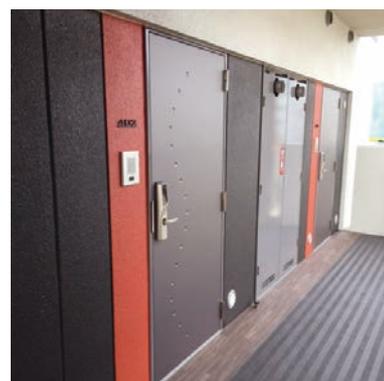
2015年より始まった群馬工場イノベーション活動ですが、内製化の促進や工程ロス削減活動など合理化努力の結果、損失幅を減少させることが出来ました。今後はさらに積み上げたアイテムの実行と無駄の排除を行っていきます。



ロボットによる自動化

### 2 電気錠edロックPLUSの採用が広がる

賃貸住宅向けに多く採用いただいております電気錠のedロックPLUSですが、シェアオフィスや民泊などといった施設にも多く採用されました。

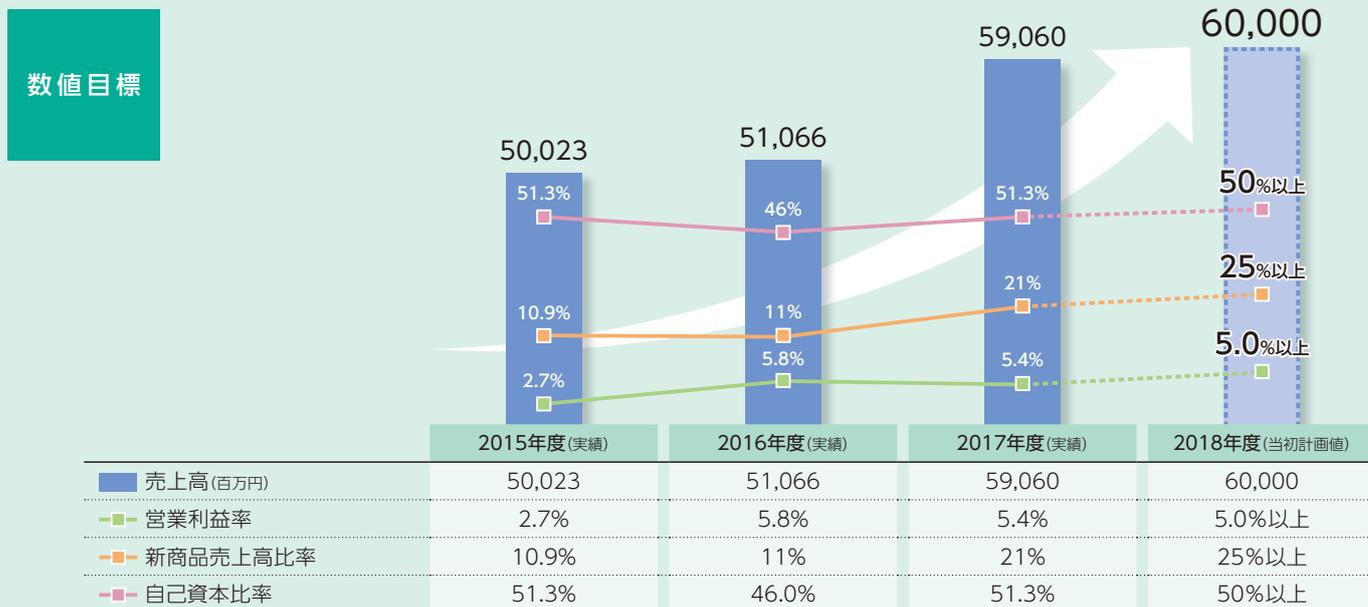


edロックPLUSを使用したマンション

# 中期経営計画(2016-2018)の進捗状況について

2016年度よりスタートした「2016-18中期経営計画」が2年目を迎えました。

2017年度は過去最高の売上高を達成し、利益面でも順調な拡大基調となっています。2018年度も勢いそのままに、中期経営計画を達成できるようにしてまいります。



なお2019年度以降の中期経営計画は、2019年春に発表する予定です。

## 3 太陽光発電 ～南アルプス・群馬～

2016年12月より群馬県館林市の群馬太陽光発電所が売電を開始し、2ヶ所での発電が可能となりました。この太陽光発電は、当社の使用電力の約35%に相当します。

### 施設概要

施設名	場所	年間発電実績
南アルプス太陽光発電所	山梨県南アルプス市	2,341MWh
群馬太陽光発電所	群馬県館林市	2,033MWh

※対象期間は2017年1月～12月まで



南アルプス太陽光発電所



群馬太陽光発電所

# 連結財務諸表

## ■ 連結貸借対照表の要約

(単位 百万円)

	前期末 2017年3月31日現在	当期末 2018年3月31日現在
<b>【資産の部】</b>		
1 流動資産	29,772	28,933
2 固定資産	24,716	25,153
有形固定資産	16,171	16,329
無形固定資産	1,944	1,812
投資その他の資産	6,600	7,011
繰延資産	8	19
3 資産合計	54,497	54,106
<b>【負債の部】</b>		
4 流動負債	18,168	16,319
5 固定負債	10,463	9,240
負債合計	28,631	25,559
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	21,158	22,896
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	16,024	17,762
自己株式	△ 578	△ 578
その他の包括利益累計額	3,916	4,836
非支配株主持分	790	813
6 純資産合計	25,865	28,546
負債純資産合計	54,497	54,106

## ■ 連結損益計算書の要約

(単位 百万円)

	前期 2016年4月1日～ 2017年3月31日	当期 2017年4月1日～ 2018年3月31日
7 売上高	51,066	59,060
売上原価	41,459	47,958
売上総利益	9,606	11,101
販売費及び一般管理費	6,655	7,889
8 営業利益	2,950	3,212
営業外収益	447	399
営業外費用	1,344	493
9 経常利益	2,053	3,118
特別利益	362	74
特別損失	1,269	543
税金等調整前当期純利益	1,146	2,650
当期純利益	413	2,112
非支配株主に帰属する当期純利益	100	88
10 親会社株主に帰属する当期純利益	313	2,024

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要約

(単位 百万円)

	前期 2016年4月1日～ 2017年3月31日	当期 2017年4月1日～ 2018年3月31日
11 営業活動によるキャッシュ・フロー	4,910	3,339
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,020	△ 1,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 242	△ 2,968
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 381	86
現金及び現金同等物の増減額	265	△ 961
現金及び現金同等物の期首残高	7,174	7,665
12 現金及び現金同等物の期末残高	7,665	6,704

### 1 流動資産

現金及び預金が15億30百万円減少したこと等により、流動資産は前期末比8億38百万円増加し、289億33百万円となりました。

### 2 固定資産

有形固定資産が1億57百万円、投資その他の資産が4億11百万円増加したこと等により、固定資産は前期末比4億36百万円増加し、251億53百万円となりました。

### 3 資産合計

固定資産は増加したものの流動資産が減少したことから、総資産は前期末比3億91百万円減少し、541億6百万円となりました。

### 4 流動負債

支払手形及び買掛金が8億37百万円、短期借入金金が11億5百万円減少したこと等により、流動負債は前期末比18億48百万円減少し、163億19百万円となりました。

### 5 固定負債

長期借入金金が13億99百万円減少したこと等により、固定負債は前期末比12億23百万円減少し、92億40百万円となりました。

### 6 純資産合計

利益剰余金が17億37百万円、為替換算調整勘定が6億1百万円増加したこと等により、純資産は前期末比26億80百万円増加し、285億46百万円となりました。

### 7 売上高

中期経営計画(2017年3月期～2019年3月期)の2年目を迎え、基本方針である「収益基盤の強化」「新事業・新商品開発」「人材育成」をさらに推し進め、着実に取り組んだ結果、売上高は前期比15.7%増の590億60百万円となりました。

### 8 営業利益

売上高が増加したことにより、前期比2億61百万円増(8.9%増)の32億12百万円となりました。

### 9 経常利益

営業利益が増加したことにより、前期比10億64百万円増(51.8%増)の31億18百万円となりました。

### 10 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比17億10百万円増(544.9%増)の20億24百万円となりました。

### 11 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、33億39百万円の収入となりました。主な収入要因は減価償却費の計上であり、主な支出要因は仕入債務の減少によります。

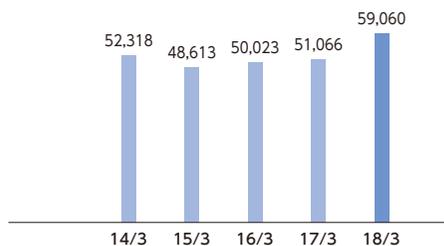
### 12 現金及び現金同等物の期末残高

営業活動によるキャッシュ・フローの収入減、財務活動によるキャッシュ・フローの支出増等があり、現金及び現金同等物の当期末残高は前期末に比べ9億61百万円減少し67億4百万円となりました。

# 連結財務ハイライト

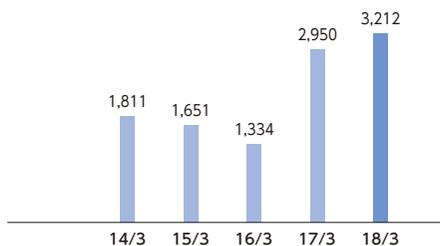
## 売上高

(百万円)



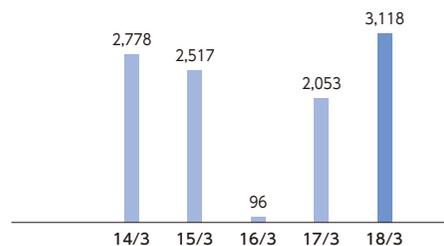
## 営業利益

(百万円)



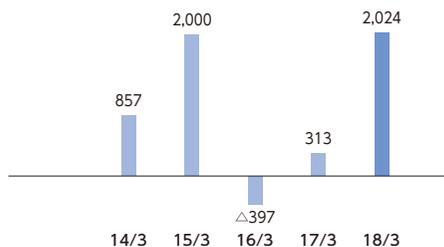
## 経常利益

(百万円)



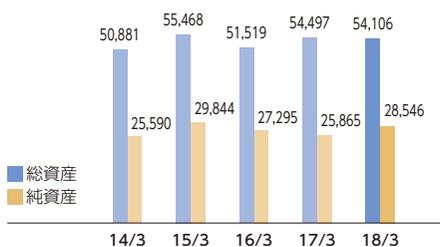
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



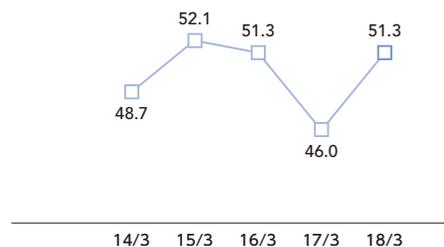
## 総資産・純資産

(百万円)



## 自己資本比率

(%)



# 連結セグメント情報

## 連結セグメント情報

(単位 百万円)

	自動車部品事業				セキュリティ機器事業		計	調整額 (セグメント間 取引消去)	連結損益計算書 計上額
	日本	北米	アジア	欧州	日本	海外			
売上高	9,040 (△9.4%)	13,877 (+4.5%)	19,060 (+10.6%)	7,871 (+317.3%)	8,452 (+1.6%)	757 (+105.1%)	59,060	—	59,060
営業利益	△ 142 (—)	1,271 (+55.4%)	986 (△27.0%)	△ 89 (—)	915 (△6.3%)	236 (+133.7%)	3,178	34	3,212

( )内は前期比増減率

### 自動車部品事業

- キーセット ● アウトサイドドアハンドル
- インサイドドアハンドル

### セキュリティ機器事業

- 電気錠 ● 南京錠 ● 自動販売機用・産業機器用ロック
- コインロッカー ● 貴重品ロッカー ● 宅配ロッカー

## 事業別の概況



## 地域別の概況



■ 会社概要

社名 株式会社アルファ(英文社名 ALPHA Corporation)  
 創業 1923年4月14日  
 設立 1938年4月27日  
 資本金 27億6千万円  
 従業員数 449名(単体) 4,406(連結)  
 主な事業内容 キー&ロックを中心とした自動車部品・住宅製品・コインロッカー  
 製品の開発・製造・販売およびサービス・リース・オペレーション  
 営業所 大阪営業所/宇都宮営業所

■ グループ(国内:3社/海外:15社)

日本・韓国リージョン .....4社(うち非連結子会社:1社)  
 北米リージョン .....4社  
 中国リージョン .....4社(うち非連結子会社:1社)  
 ASEAN・インドリージョン .....4社  
 欧州リージョン .....2社(うち非連結子会社:1社)

■ 役員

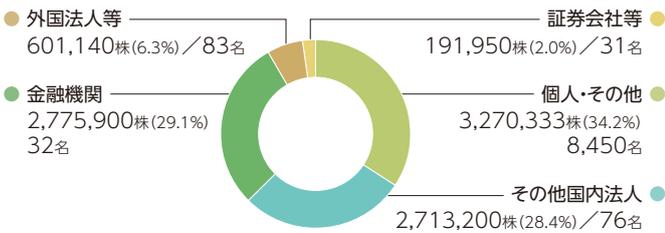
代表取締役社長	川名 祥之	監査役	中村 由紀夫
取締役常務執行役員	有賀 新二	監査役	鈴木 知己
取締役常務執行役員	佃 安彦	執行役員	中田 守恒
取締役常務執行役員	斉藤 雄一	執行役員	都築 邦康
取締役常務執行役員	山本 昌明	執行役員	内山 真章
取締役常務執行役員	入澤 昭	執行役員	坂本 嘉章
取締役	上坂 こずえ	執行役員	陳 旭標
取締役	西坂 仁	執行役員	Vladimir Bayer
常勤監査役	長野 繁樹	執行役員	塚野 哲幸

(注) 1. 取締役のうち、上坂こずえ氏、西坂仁氏の両氏は社外取締役であります。  
 2. 監査役のうち、中村由紀夫氏、鈴木知己氏の両氏は社外監査役であります。

■ 株式の状況

発行可能株式総数 ..... 40,800,000株  
 発行済株式総数 ..... 10,200,000株  
 株主数 ..... 8,672名

■ 株式分布状況



(注) 当社は自己株式を647,477株保有しておりますが、上記では自己株式を控除して計算しております。

■ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社ハイレックスコーポレーション	1,710	17.90
株式会社三井住友銀行	477	4.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	384	4.02
日産東京販売ホールディングス株式会社	379	3.96
アルファ従業員持株会	348	3.64
株式会社りそな銀行	230	2.40
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	202	2.11
株式会社みずほ銀行	160	1.67
株式会社三菱東京UFJ銀行	150	1.57
株式会社横浜銀行	150	1.57

(注) 当社は自己株式を647,477株保有しておりますが、上記大株主(上位10社)から除外し、持株比率は自己株式を控除して計算しております。



本株主通信は、  
 環境保全のため再生紙を使用し、  
 「植物油インキ」で印刷しています。

株主優待制度について

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を導入しております。

対象

毎年3月末日の株主名簿に記録された1単元(100株)以上の株式を保有していただいている株主の皆さまを対象とします。

ご優待内容

所有株式数に応じて、以下の優待内容をお届けします。

所有株式数	贈呈内容
100株以上	1,500円相当
300株以上	2,000円相当
1,000株以上	3,000円相当

オリジナルカタログ掲載の左記金額相当の食品及び地方特産品などから、ご希望商品を1点贈呈いたします。

▶商品一例



▼詳しくは、以下のURLをご参照ください。

<http://www.kk-alpha.com/ir/benefit.html>

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 剰余金配当の基準日 期末配当 3月31日  
 中間配当 9月30日  
 1単元の株式数 100株  
 公告掲載紙 日本経済新聞  
 株主名簿管理人特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱29号  
 東京都府中市日鋼町1-1  
 電話 0120-232-711(通話料無料)

(注) 1. 証券会社等の口座に記録された株式に関するお問い合わせにつきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください。  
 2. 未払い配当金につきましては、当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお支払いの手続きをいたします。  
 3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座管理機関である、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ下さい。



株式会社アルファ

〒236-0004  
 神奈川県横浜市金沢区福浦一丁目6番8号

IRに関するお問い合わせ

Tel 045-787-8401 Mail ir@kk-alpha.co.jp  
<http://www.kk-alpha.com> ● 当社HPもあわせてご覧ください